

## 令和7年度 子どもの豊かな学びのための学校外教育支援事業

事業名	みんなで育もう！ふくおかの子ども育成支援フォーラム
期 日	令和7年11月29日(土)
参加者	73人
趣 旨	「ふくおかの未来を担う子どもの育成」に向け、家庭教育・子育て支援など「子どもの育ち」に関わる個人や団体、行政担当者等が集い、学習や交流を通して、家庭教育・子育て支援の在り方を考えるとともに、参加者同士のネットワークの構築を図る。
活動の様子	<p>【全体会】講演「女の子がもっと快適に輝ける未来を！～私たち大人ができること～」</p> <p>公立八女総合病院 産婦人科産科部長 宮川 三代子 氏</p> <div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>宮川三代子氏は、自らが生理痛がひどかったり、性についても悩んだ経験があり、「女性がより快適に自分らしく輝いて生きられる日本にしていきたい！」という想いで小中高生に対する性教育や女性の健康に関する積極的な啓蒙活動を行っていらっしゃいます。</p> <p>講演では、自身の経験や患者との関わりをもとに、学童期からの性教育の重要性、大人が挑戦したり失敗したりする姿を子どもに見せることの大切さなどについて話していただきました。また、悩んでいる子に対しての言葉かけや関係機関へのつなぎ方など、詳しく丁寧に教えていただきました。</p> <p>参加者からは、「パパも含めて沢山の方々に聞いてもらいたいと思いました。」や「先生のパワフルなお話で、自分で自分を縛らない、自分ができることや、やれることを見つけていくというエネルギーをいただきました。」などの感想をいただきました。</p> </div> </div> <p>第1分科会 地域の子育てを応援するためのネットワークづくり</p> <p>【発表者】 ウキままばあく</p> <p style="text-align: right;">東 慶子 氏 浅野 亜沙美 氏 篠原 明子 氏</p> <p>【ファシリテーター】 福岡県教育庁京築教育事務所 主任社会教育主事 百留 裕幸 氏</p> <p>【コメンテーター】 特定非営利活動法人宇美こども子育てネット・う～みん 代表理事 川上 利香 氏</p> <div style="display: flex;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>ママたちの心と未来に寄り添う居場所づくりをコンセプトに、様々な子育て支援を行っている『ウキままばあく』の取組について実践発表をしていただきました。ママが自身の幸せや生きがいをもてる「ママも子どももまんなか」社会を目指して取組んでいる、産後の骨盤ケア、離乳食教室、育児グッズ製作のワークショップなど、チャレンジのきっかけとなる活動やママのニーズに応じた活動について話していただきました。</p> </div> </div>

## 第2分科会 親の学びや育ちを応援するためのネットワークづくり

〔発表者〕 一般社団法人umau.

中村 路子 氏

〔ファシリテーター〕 福岡県教育庁福岡教育事務所 主任社会教育主事

賀来 元彦 氏

〔コメンテーター〕 筑豊子育てネットワーク「かてて！」

代表 渡邊 福 氏



「実家よりも実家『じじっか』を拠点として活動されている、毎週金土日曜日の居場所づくりや、地域でこどもを育てる「7人親」などの実践発表をしていただきました。貧困の悪循環を断ち切る「ラッキーループを巻き起こせ!!」を合言葉に行われている様々な活動について詳しく話していただきました。また、血縁家族だけの子育ての厳しさから、子育ての責任を一緒に背負ってくれる家族の必要性について話していただきました。

## 第3分科会 支援が必要な子どもを応援するためのネットワークづくり

〔発表者〕 ハンドメイド雑貨工房Ducca Sweets

発達障害児支援士

前田 香織 氏

〔ファシリテーター〕 福岡県教育庁南筑後教育事務所

社会教育主事

松下 慎吾 氏

〔コメンテーター〕 地域子育て支援拠点このゆびとまれ

子育て支援コーディネーター

森 郁子 氏



ハンドメイド雑貨屋を活用した、障がいのある人・不登校児童生徒の居場所づくり、人とつながれる場所づくりについて実践発表をしていただきました。こどもへの支援の段階に応じた関わり方やその成果と課題について、例を挙げながら詳しく説明していただきました。また、「支援」とは、あくまでも本人主体であり、動き出すスイッチを押すだけで、寄り添い見守ることが大切であると話していただきました。

## 第4分科会 地域全体で子どもの学びや成長を応援するためのネットワークづくり

〔発表者〕 地域子育て支援拠点このゆびとまれ

子育てアドバイザー

山田 恵美 氏

〔ファシリテーター〕 福岡県教育庁筑豊教育事務所

主任社会教育主事

増山 雄一 氏

〔コメンテーター〕 福岡県PTA連合会

副会長

下原 仁美 氏



中学生と乳幼児の交流事業について実践発表をしていただきました。「次世代の親となる学生の子育て体験の場が必要だ」という想いをもって、中学生が赤ちゃんに直接触れ、保護者との対話により、想いに触れることのできる「交流ひろば」の取組について話していただきました。体験をした中学生の声や、参加した親の想いからわかる、地域とのつながり、「共育」の大切さについて話していただきました。

### 参加者の声

- 自分が知らなかった団体や、熱意を持って活動している方がいることを知り、感動し、モチベーションの向上につながりました。
- とても学ぶことが多かったです。私も何かできるのでは！？と思いました。そして、地域にこのようなつながりができれば、安心できる日本ができるなと感じました。